



## 杉村楚人冠と俳人たちの交流を紹介する企画展を開催

杉村楚人冠と俳人たちの交流を紹介する企画展を開催

名称 : 企画展「楚人冠と俳人たち ～ホトトギスから湖畔吟社まで」

場所 : 杉村楚人冠記念館

期間 : 平成 30 年 3 月 6 日 (火) ～5 月 13 日 (日)

休館日 : 月曜日 (4 月 30 日除く)、5 月 1 日

入館料 : 一般 300 円、高校・大学生 200 円 中学生以下無料

杉村楚人冠は同時代を代表する俳人である高濱虚子をはじめ、水原秋桜子、飯田蛇笏らと交流し、俳句の分野でも知られた存在でした。また、楚人冠が我孫子の青年たちと創設した俳句結社「湖畔吟社」は楚人冠が地元の人々から慕われたことを象徴する存在です。

杉村楚人冠記念館では、このことにちなみ、様々な俳人たちと楚人冠の交流を紹介する企画展を開催します。高濱虚子、永田青嵐らの俳句の自筆書幅から、現役の湖畔吟社会員の句の短冊まで展示することで、人の交流を通じて楚人冠の俳句の楽しみ方が見えてくる展示です。また、水原秋桜子と山口青邨が、手賀沼吟行の様子を書いた俳文も紹介します。

高濱虚子、水原秋桜子の書幅などがこの展示で初公開となります。さらに、楚人冠の時代の湖畔吟社会員の短冊と、現在の会員の短冊を並べて展示し、楚人冠以来の俳句文化が受け継がれていることを表現するコーナーもあります。

楚人冠ならではの俳人たちとの幅広い交友と、それを我孫子に根付かせた湖畔吟社の存在から、楚人冠が我孫子の文化に貢献した様子を見ていただきたいと思います。

### 【問い合わせ】

我孫子市生涯学習部文化・スポーツ課  
杉村楚人冠記念館 担当 高木  
☎ 04-7182-8578 (内線 61-802)